

○議長（村田千鶴子議員） 次に、杉山柚子葉さん。

〔8番 杉山柚子葉さん登壇〕

○8番（杉山柚子葉さん） 杉山柚子葉です。よろしくをお願いします。

それでは、通告に従いまして質問いたします。テーマは、大井川河川敷リパティの活用方法についてと、通学路の照明設備について質問させていただきます。

私は、これまで元日マラソンに参加したり、島田大井川マラソンinリパティのボランティアに参加する中で、マラソン大会に参加される方の人数や、全国各地でたくさんのマラソン大会が開催されている状況から、マラソンブームを改めて実感しています。島田市には大井川河川敷にマラソンコースリパティが整備されており、毎日市民の皆様を初め多くの方がウォーキングされたり、マラソンの練習をされたり、マラソンコースリパティを利用されている様子を見えています。そんな中、女性の更衣室や洗面所が不足しているように感じています。そこで、リパティの利用環境改善は計画等について、以下御質問させていただきます。

(1)島田大井川マラソンの参加人数と男女の比率について教えてください。

(2)島田元日マラソン大会の参加人数について教えてください。

(3)日常の大井川河川敷リパティの利用者数について教えてください。

(4)大井川河川敷リパティの環境改善計画はありますか。

次に、通学路の照明設備についてお尋ねします。近年、通学中の子供が不審者に襲われる報道をよく見かけます。私自身も下校中の暗い夜道で不審者に遭遇し、とても怖い思いをした経験があります。私は女性や子供が安全・安心に生活できる環境を整えることはとても重要だと考えています。そこで、島田市における通学中の子供たちの安全・安心対策として照明設備の整備状況等につい

て、以下御質問させていただきます。

(1)安全・安心な通学を確保するための市の施策はありますか。

(2)危険な場所を明るくしていくための具体的な計画はありますか。

(3)女性や子供が安心して暮らせるまちづくりの計画案はありますか。

(4)先日の大阪地震で、建築違反のブロック塀が原因で尊い命が奪われました。通学路に面したブロック塀の調査は行われていますか。

以上、よろしくをお願いします。

〔8番 杉山柚子葉さん発言席へ移動〕

○議長（村田千鶴子議員） 染谷市長。

〔市長 染谷絹代登壇〕

○市長（染谷絹代） 杉山さんの御質問についてお答えをいたします。最初に私から1の(1)及び2の(1)から(3)までの御質問について答弁申し上げ、1の(2)から(4)及び2の(4)の御質問については教育長から答弁させますので、よろしくお答えをいたします。

最初に、1の(1)の御質問についてお答えをいたします。昨年の10月29日日曜日に開催しました第9回島田大井川マラソンinリパティの出走人数は、10キロの部とフルマラソンを合わせて7,486人となっております。男女の内訳は、男性が6,092人で81%、女性が1,394人で19%となっております。

次に、2の(1)の御質問についてお答えをいたします。通学路に限定したものではありませんが、暗がりなど皆さんが危険と感じる場所などを明るくするために、島田市では道路照明灯や公園の街灯を設置しています。また自治会が設置する防犯灯に対する補助も、安全・安心を確保するための施策の一つであると考えております。

次に、2の(2)の御質問についてお答えをいたします。道路照明灯については、市が管理する緊急輸送路を中心に、劣化が激しいものから計画的

に更新を行っており、更新の際は従来の照明よりも明るく寿命の長いLEDへの切りかえを進めております。また、自治会や町内会が設置・管理をする防犯灯についても、それぞれの地区で計画的にLEDへの切りかえを行うとともに、年間約100灯の防犯灯を新たに設置しており、より明るく夜間の道路を照らすような取り組みが進められています。

次に、2の(3)の御質問についてお答えをいたします。島田市では第2次島田市総合計画を策定し、住みよい生活環境をつくるためのさまざまな取り組みにより安全・安心なまちづくりに努めております。例えば火災、事故、自然災害などから市民を守るため、消防や防災など危機管理体制の強化や避難路を確保するための交通インフラの整備、身近なところでは市民が安心して子育てができるよう、放課後児童クラブにおける待機児童の解消など多岐にわたる施策があります。その中の一つとして防犯活動があり、警察と連携した啓発や青色回転灯を装着した車による巡回など、普段から女性や子供が安全・安心に暮らせるための地道な活動を行っております。不審者などによる犯罪を抑止するためには、そうした活動を継続的に行うことが有効であると考えております。今後も警察だけではなく、自治会や見守り団体なども連携することで、犯罪のない社会を目指し、市民・地域・関係機関が一体となった安全・安心なまちづくりを進めてまいります。

以上、答弁申し上げます。

引き続き教育長から答弁させます。

○議長（村田千鶴子議員） 濱田教育長。

〔教育長 濱田和彦登壇〕

○教育長（濱田和彦） 市長に引き続き杉山さんの1の(2)の御質問についてお答えします。ことしの1月1日に開催したみんなで走ろう元日マラソンの参加者数は2,476人です。コース別の参加者内訳は、2キロの部が1,245人、5キロの部が

670人、10キロの部が561人でした。年々、参加者はふえ続け、ここ数年は毎年約2,500人の方がさわやかな汗を流しながら楽しんで走られる姿を目にしています。

次に、1の(3)の御質問についてお答えします。大井川マラソンコースリバティについては、市民ランナーやウォーキング、サイクリングなど市内外の多くの皆様に御利用いただいております。リバティはいつでも自由に利用できることから、利用者数については把握しておりません。参考ではありますが、平成29年度におけるスポーツ合宿でのリバティ利用者数は大学や実業団の合計で約2,500人です。

次に、1の(4)の御質問についてお答えします。現在、リバティの各休憩所には簡易トイレを設置し、利用者の利便性の向上に配慮しております。しかし、こうした施設をリバティのある大井川河川敷内に設置する場合は、大雨による洪水等の危険時には河川敷地外に搬出しなければならないなど、河川法に基づく厳しい制約を受けます。このため更衣室や洗面所等、新たな施設を設置することについては難しい状況です。

次に、2の(4)の御質問についてお答えします。島田市教育委員会では、ブロック塀だけでなく小・中学校で把握している危険な場所を調査しております。調査の結果、危険であると判断した場所については、その場所を避けて登校していただくよう、地区の皆さんや保護者をお願いしていきます。

以上、答弁申し上げます。

なお、再質問については担当部長から答弁させる場合がありますので、よろしく願いいたします。

○議長（村田千鶴子議員） 杉山さん。

○8番（杉山柚子葉さん） ありがとうございます。

それでは、再質問をさせていただきます。先ほ

どの答弁で、河川敷地内は河川法に基づく制約により設置は難しいということがわかりました。では、施設面以外でのリバティの利用環境について取り組んでいることはありますか。

○議長（村田千鶴子議員） 畑教育部長。

○教育部長（畑 活年） 施設面以外の利用環境の向上ということで市としても取り組んでいることにつきましては、マラソンコース沿いの低木の刈り込みとか除草、そして柳の木など高木がございますので、その剪定を行ったり、あとコース路面の剥離、はがれている箇所だとか、損傷がないかなどの日常点検を実施したりするなど、利用者の走行の支障とならないよう維持管理を行っているところであります。

また、大井川マラソンinリバティの大会がいつも10月末の日曜日でございますが、陸上競技場の付近、そして少し上流の川越広場付近で合わせて約1キロの区間におきまして、毎年コスモスの種をまいております。このコスモスの種が大会当日にきれいな花が咲き誇って、参加者のいやしとなればということをご期待を込めまして、管理等を行っているところでございます。

以上です。

○議長（村田千鶴子議員） 杉山さん。

○8番（杉山柚子葉さん） ありがとうございます。私も島田大井川マラソン大会のボランティアや元旦マラソンにも参加しており、リバティはよく利用しています。私からの提案ですが、静岡市の駿府城公園に駿府城ラン・アンド・リフレッシュステーションが整備されました。この施設はカフェスペースと交流スペース、男女別のシャワーとロッカールームを備えた更衣室があります。このような施設が島田市のリバティにもあったらいいと思います。例えば蓬莱橋の897.4茶屋の付近に設置できれば、蓬莱橋を訪れる観光客とマラソンコースを利用される方々の交流の場ともなり、交流人口の増加にもつながるのではないかと

と思います。

○議長（村田千鶴子議員） 谷河産業観光部長。

○産業観光部長（谷河範夫） 杉山さん御提案、ありがとうございます。現在、蓬莱橋周辺の整備につきましては、国土交通省や関係団体の皆さんと島田市大井川ミズベリング協議会を組織し、方針を決定する中で計画的に整備を進めているところでございます。一方、蓬莱橋897.4茶屋付近は堤防ということもございまして、河川法が適用され、御提案いただきました更衣室などの新しい施設の建設については大変厳しい状況にございます。これらの施設については島田市ではこれまでになかった新しい取り組みでございますので、御提案として承るとともに、調査研究をしていきたいというふうに考えております。

以上でございます。

○議長（村田千鶴子議員） 染谷市長。

○市長（染谷絹代） 杉山さん、御提案ありがとうございます。私もあったらいいなと思いつつながら、現実の難しさというものに直面しているところで、リバティはそもそもマラソンや散歩のコースではなくて、大きな災害が起こったときに大井川港から緊急物資、支援物資を大井川の上流部に輸送する緊急輸送路なのです。緊急輸送路を普段は市民のために使わせていただいているというのが現実であります。そうした中、例えば自転車コースもあったほうがいいのか、いろいろな御提案をいただく。それは走るコースとしては本当にそのとおりだと思うのですが、やはりもともとが緊急輸送路としての役割で国土交通省が設置しているものをお借りしているということでございます。蓬莱橋の付近の整備も、897.4茶屋ができて、今年度は一段下の高水敷における坂路、坂道をアスファルト舗装して、下にアスファルトで整備された駐車場を準備する予定でございます。来年度以降は散策路や花壇等を整備して、大井川蓬莱橋付近の左岸側の整備を完了した後は、今度

は右岸側、あるいはその次には博物館の前の河川敷のあたりを整備するというような計画を持っております。そうした中で、ロッカールームだとかシャワールームがあればいいということで、本当にその提案は何か実現する方法はないかというふうに今後もまた考えていきたいと思っております。

それから河川敷にはなかなか大量の水を出す水道管が道路をまたがないと設置できないというような事情もございまして、難しい課題が幾つかあります。そうしたことも踏まえて、今後、市民の皆様によりわかりやすく説明をしながら、あの近辺の市民の皆様の利用度といたしますか、利用しやすい環境に整えてまいりたいと考えております。ありがとうございました。

○議長（村田千鶴子議員） 杉山さん。

○8番（杉山柚子葉さん） ありがとうございます。女性や子供だけでなく、島田市民の安全・安心を守るためにさまざまな施策があり、いろいろな人や団体が協力していく必要があると感じました。私には建築を学んでいるからこそできることがあると思います。将来、自分ができる範囲になるかもしれませんが、島田市民が安心して暮らせるまちづくりに参加できたらいいと思います。

以上で終わります。ありがとうございました。